

# どうぶつ「おひるね」びんご

## 解説シート



動物園の動物はいつも寝ているね。  
どうして寝てばかりいるのかな？



人が常に動き回っていないのと同じように、  
動物も必要なとき以外は休んでいます。

### 休んでいる理由は動物によって違



トラなどの肉食動物の場合…

野生ではいつ狩りが成功して、食べ物が得られるかわかりません。  
→なるべく動かないで、エネルギーを節約します。



ウサギなどの草食獣や小さな動物の場合…

野生では肉食獣に見つかるにつかまって食べられてしまいます。  
→安全な隠れ家を見つけたら、じっとしています。



ヤギなどの家畜や動物園の動物の場合…

展示場や寝室は、敵がいなくて安全な場所だと知っています。  
→目立つところでも安心しておひるねをします。

### どんなふうに寝ていた？観察ポイント

- 姿勢…タヌキは寒ければ丸まって、暖かければ体を伸ばして休みます。  
鳥の多くは、長い首を曲げて背中の羽にうずめて休みます。
- 場所…カバは、陸上よりも襲われる危険の少ない、水の中で休みます。  
レッサーパンダは、大きな動物がのぼってこられない高い木の上で休みます。
- 誰と…ヤギは、親子や仲良し同士では近くで休みます。  
カンガルーはそれぞれが好きな場所で休みます。

### やっぱり動いている姿が見たい！そんな時は…

開園直後や閉園間際などは、動物たちが活発に動き回ります。えさの時間にも、鳴いたり走ったりする動物がいるので、見られたらラッキーです。

